



卒業証書授与式 新たな希望を胸に…



令和元年度の卒業式以来、5年ぶりに卒業生、在校生、保護者の皆様、来賓の方々が揃った卒業式となりました。緊張した面持ちで、ピンと胸を張った卒業生の入場からスタート。証書授与では、一人一人がこれまでをふり返り、感謝の言葉や決意表明をしてくれました。堂々と発表する姿や証書を受け取る姿は、たくましさを感じ、大変うれしく、また心強く思いました。この1年間、思いやりを持ち、何事にも力を合わせて取り組んでいる6年生の姿は、最上級生として頼もしい限りでした。

卒業生・在校生のお別れの言葉では、卒業生が6年間の出来事を振り返り、「旅立ちの日に…」の歌声を体育館いっぱいに響かせました。
～♪今始まる 希望の道 今日までありがとうね 思い出の校舎と別れを告げ 今新たな扉開き はるかな年月を経て つぼみから花咲かせよう～♪

在校生もまた、東唐津小学校を引き継いでいこうという気持ちが、卒業生の姿をしっかりと見つめる姿に感じられ、卒業生一人一人に感謝の気持ちを伝えてくれました。

退場では、全校児童で本校の大きな特長である東の浜での活動をイメージさせる「海を見ながら」を明るく元気に歌い、卒業生を送りました。東唐津小学校の卒業生として自信と誇りを持ち、これからの中学校生活、多くのことにチャレンジして欲しいと思います。



卒業式の式歌は、特別非常勤講師の勝野先生に指導を受けました。

卒業生は少ない人数でしたが、自分の声と友達の声を響かせる方法を学び、繰り返し練習に取り組みました。



これは卒業式前の体育館掃除の様子です。在校生も、卒業式に向けて体育館の床磨き、飾り付け、会場準備等々、本当によく頑張っていました。

